

【 審 査 員 検 定 科 目 】

1. 論文:

審査実施日までに用意すること。
枚数は制限無し(原稿用紙5～10枚程度)
論題は合気道に関する事項について自由

2. 筆記試験:

下記項目の中から5題出題

合気道の歴史について述べよ
塩田剛三先生について述べよ
合気道指導上の留意点について述べよ
多数取りを行う上での心掛けについて述べよ
「構え」の重要性について述べよ
「座り技」の重要性について述べよ
「すり足」の重要性について述べよ
「目付け」について述べよ
「間合い」について述べよ
「呼吸力」について述べよ
「正座法」の意義について述べよ
「膝行法」の意義について述べよ
「基本動作」の意義について述べよ
指定された技法について述べよ

3. 実技:

別紙実技審査科目参照

【 審査員 検 定 科 目 】

実技審査科目	
1	右半身の構え
2	左半身の構え
3	体の変更(一)
4	体の変更(二)
5	臂力の養成(一)
6	臂力の養成(二)
7	終末動作(一)
8	終末動作(二)
9	指定技
10	指定技
11	指定技
12	指定指導法
13	実戦即応技
14	指定自由技

指定自由技	
正面打ち自由技	
横面打ち自由技	
片手持ち自由技	
両手持ち自由技	
正面突き自由技	

指定技	
片手持ち四方投げ(一)(二)	
両手持ち四方投げ(一)(二)	
横面打ち四方投げ(一)(二)	
正面打ち四方投げ	
半身半立ち片手持ち四方投げ(一)(二)	
半身半立ち両手持ち四方投げ	
※正面打ち一ケ条抑え(一)(二)	
※横面打ち一ケ条抑え(一)(二)	
※片手持ち一ケ条抑え(一)(二)	
※肩持ち一ケ条抑え(一)(二)	
後技両手持ち一ケ条抑え(一)(二)	
後技片手襟持ち一ケ条抑え(一)(二)	
後技両肘持ち一ケ条抑え(一)(二)	
後技両肩持ち一ケ条抑え(一)(二)	

※片手持ち二ケ条抑え(一)(二)
※肩持ち二ケ条抑え(一)(二)
※片手綾持ち二ケ条抑え(一)(二)
※正面打ち二ケ条抑え(一)(二)
※横面打ち二ケ条抑え(一)(二)
※正面打ち三ケ条抑え(一)(二)
※横面打ち三ケ条抑え(一)(二)
※片手持ち三ケ条抑え(一)(二)
※肩持ち三ケ条抑え(一)(二)
後技両手持ち三ケ条抑え(一)(二)
後技片手襟持ち三ケ条抑え(一)(二)
後技両肘持ち三ケ条抑え(一)(二)
後技両肩持ち三ケ条抑え(一)(二)
※正面打ち四ケ条抑え(一)(二)
※横面打ち四ケ条抑え(一)(二)
※片手持ち四ケ条抑え(一)(二)
※肩持ち四ケ条抑え(一)(二)
※片手持ち側面入身投げ(一)(二)
※肩持ち側面入身投げ(一)(二)
後技両手持ち側面入身投げ(一)(二)
※正面打ち正面入身投げ(一)(二)
※横面打ち正面入身投げ(一)(二)
※肩持ち肘締め(一)(二)
※胸持ち肘締め(一)(二)
※正面打ち肘締め(一)(二)
※横面打ち肘締め(一)(二)
※片手持ち肘当て呼吸投げ(一)(二)
※正面打ち肘当て呼吸投げ(一)(二)
※正面突き肘当て呼吸投げ(一)(二)
※正面打ち小手返し(一)(二)
※横面打ち小手返し(一)(二)
※正面突き小手返し(一)(二)
※両手持ち小手返し(一)(二)
後技両手持ち小手返し(一)(二)
※両手持ち天地投げ(一)(二)
※座り技両手持ち呼吸法(一)(二)(三)
(※印は座り技も含む、赤字は指導法の指定科目)